



【白小だいすき・白根がだいすき】

新潟市立白根小学校 学校だより

白小だより

「い」じめを許さない・「ル」ールを守る・「か」んがえて行動する

令和8年6月5日発行

【教育目標】

ゆたかに
かしこく
たくましく

「イルカになろう！」

校長

運動会には、多数の保護者・地域の方からご来校いただき、誠にありがとうございました。皆様のご声援が、競技や演技に前向きに取り組もうとする子どもたちの大きなモチベーションになり、運動会の盛り上げを支える大きな力にもなりました。深く感謝いたします。

さて、6月は、いじめの発生率が高くなる傾向があるとされています。運動会という大きな行事を終えて目標を見失いがちである、新年度の学校生活に慣れ対人関係がルーズになりやすいなど、様々な要因が考えられています。

今年度、白根小学校では、「イルカになろう！」という生活の合い言葉をつくりました。子どもたちが、普段何を意識して生活をすればよいか、絵に描いた餅にならないよう分かりやすく覚えやすい言葉で設定しました。この合い言葉には、子どもたちに、人間関係を大切にしたいという願いが込められています。

「い」じめを許さない！
「ル」ールを守る！
「か」んがえて行動する！

アドラー心理学で有名なアルフレッド・アドラーは、「人生の悩みの全ては人間関係である」と言っています。子どもたちだけでなく私たち大人も人間関係はとても重要です。学校は、教科の学習だけでなく、生きるために必要な様々な知識や技能を学ぶ場です。その過程で楽しいこともたくさんありますが、時には困難に出くわすこともあります。そんな時、周りの人とのいい関係を築くことができていると、一緒に乗り越える力になります。また、自分がピンチの時、自分を支えてくれる頼もしい味方にもなってくれます。

では、子どもたちは、人間関係づくりをどのように学んでいくのでしょうか。一つは、周りの大人を見て学ぶということがあります。つまり、家族や学校職員がモデルになるということです。他者へのあいさつや思いやりの言葉、言葉遣いや態度などを子どもたちは見えています。そのことを周りの大人は自覚していないといけません。

また、子ども同士のかかわりの中で学んでいく側面もあります。しかし、「いじめ」は、特に被害者が心に深い傷を負うため、人間関係を学ぶために必要な経験とは言えません。ですから、いじめについての正しい知識を身に付け、いじめが発生しないように未然防止に力を注がなければいけないと考えています。いじめの加害者も被害者も出さないという強い意識で、学校と家庭が連携して子どもたちの豊かな生活を支えていきましょう。子どもたちは無限の可能性をもっています。

運動会:5月23日(土)

スローガン「みんなで協力し 思い出に残る 最高な運動会にしよう!」

前日までの雨もあがり、予定通り今年度の大運動会を開催することができました。赤も白も、競技も応援も、とても素晴らしく、最高な運動会になりました。「越後南区大風のまち」には「あじかた心」の皆さんが応援に駆けつけてくださったり、中学生たちもボランティアとして来てくれたりしました。「凧音頭」には、たくさんの保護者の方から参加していただきました。多くの保護者、地域の皆様から、子どもたちの頑張りを後押ししていただき、ありがとうございました。

赤組応援団長 6年

運動会で応援団長として全校を引っばることができたことや、赤組全員で力を合わせて応援優勝できたことが自信になりました。優勝トロフィーを受け取った時が思い出になりました。中学校の体育祭などで、この経験を生かしていきたいです。

白組応援団長 6年

小学校最後の運動会で、白組応援団長として全校を引っばりました。せいいっぱい練習して、本番も全力をつくしましたが、いろいろなことをまचाがえたり、声が小さかったりして負けてしまいました。けれど、いろいろ楽しい思い出がくれたからよかったです。



1年

わたしが、うんどうかいでがんばったことは、チェッコリたまいれです。チェッコリのおんがくにあわせてダンスをすることがたのしかったです。とくにむねのまえでてをクロスにしておどるところがすきです。うんどうかいは、まけたけどとてもたのしかったです。

2年

ぼくは、チェッコリ玉入れて、みんなに見られて元気ががんばったら、上手にできました。みんながおうえんしてくれたおかげで、ダンスがキレッキレにおどれました。とてもたのしかったです。



3年

バトンをもらったしゅんかんはとてもきんちょうしていた。せんぱつりレーの昼休みの練習では、「足をける」「ももをあげる」「うでをふる」をがんばった。本番では、こつをいしきして走ったら一人ぬくことができた。とてもうれしかった。これからも速く走れるようにがんばりたい。

4年

運動会の一番の思い出は、応えん団になったことです。「引っぱれ!心を一つにお助け綱引き」でも、赤組の大将だったのできんちょうしました。でも練習から一生けん命やっていたので、本番では、まちがえなくて大きな声が出せました。がんばってよかったです。



5年

私が運動会で頑張ったことは、応援団です。応援合戦の時に、一番大きな声で応援しようと練習をしました。当日は、4月から話し合ってきた振り付けと、自分のめあてである大きな声を意識して、応援をしました。来年は、全校のリーダーとして、今年頑張ったことを生かし、全力で最後の運動会に臨みたいです。

6年

ぼくは今年、応援団になりました。練習の時から、みんなが盛り上がるように声を出して引っ張りました。結果は、応援も競技も赤組に負けてしまったけれど、今までで一番楽しく後悔のない最高の運動会になりました。



平日の電話対応時間の変更について

6月15日より電話対応時間について平日の電話対応時間が**午前8時00分～午後5時30分**になります。ご理解とご協力をお願いします。詳しくは本日配信されるメールの文書をご覧ください。
なお、長期休業日の電話対応時間は、これまでどおり午前8時15分～午後4時45分です。